ICOM 取扱説明書

仮想シリアルポート
Virtual Serial Port

このたびは、VE-PG3をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
Virtual Serial Portを使用すると、VE-PG3に接続しているシリアル通信対応機器をTCP/IP経由で制御できます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、本製品を正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

1. 動作環境について

Virtual Serial Portをご使用になるためには、下記の動作環境が必要です。 (2012年10月現在)
※最大64個まで仮想シリアルポートを追加できます。

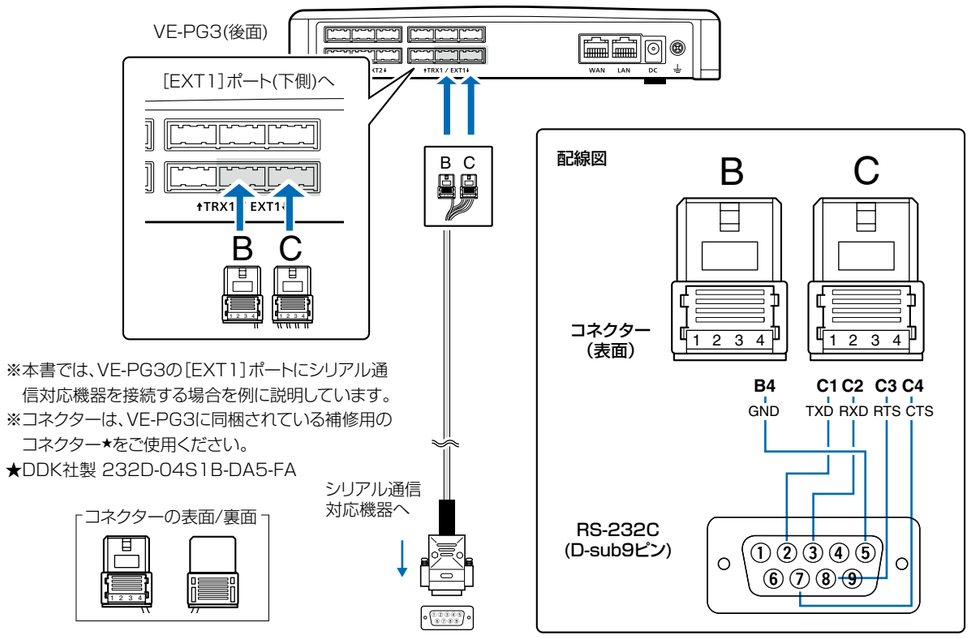
対応OSについて

◎Microsoft® Windows® 8 (32ビット/64ビット版)
◎Microsoft® Windows® 7 (32ビット/64ビット版：Service Pack1以降)
◎Microsoft® Windows Vista® (32ビット/64ビット版：Service Pack2以降)
◎Microsoft® Windows® XP (32ビット版：Service Pack3以降　64ビット版：Service Pack2以降)
※上記の日本語OSに対応しています。
ただし、Microsoft® Windows® 8 RTでは使用できません。
※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
※本書では、Microsoft® Windows® 7を例に説明しています。

ポート接続について

シリアル通信対応機器をVE-PG3に接続して、仮想シリアルポートを利用して遠隔で制御できます。
下図のように配線した接続ケーブルをご用意いただき、VE-PG3とシリアル通信対応機器を接続します。
※接続ケーブルを抜き差しする前に、接続する各機器の電源が切れていることを確認してください。

例：RS-232C(D-sub9ピン)を使用した場合

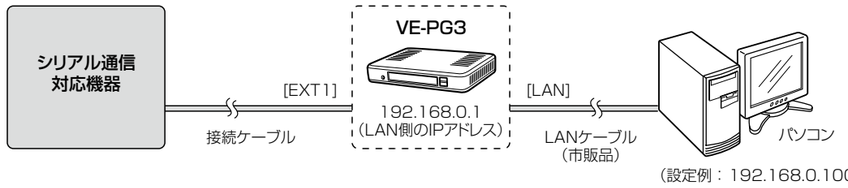


※本書では、VE-PG3の[EXT1]ポートにシリアル通信対応機器を接続する場合を例に説明しています。
※コネクターは、VE-PG3に同梱されている補修用のコネクター★をご使用ください。
★DDK社製 232D-04S1B-DA5-FA

ご注意
Virtual Serial Portはネットワークを使用するため、データの遅延が発生することがあります。
その場合は、シリアルポートをコントロールするソフトウェアで、タイムアウトの設定を長めにすると効果があります。

2. VE-PG3の設定について

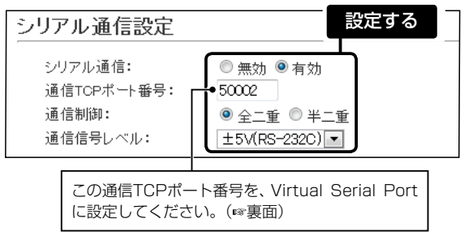
Virtual Serial Portをご使用になる前に、シリアル通信対応機器を接続するVE-PG3のポートについて、VE-PG3の設定画面で「シリアル通信」*を「有効」にしてください。
※本書では、VE-PG3の[EXT1]ポート(下側)にシリアル通信対応機器を接続する場合を例に説明しています。



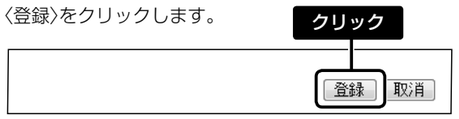
1 VE-PG3の設定画面にアクセスします。
(☞弊社ホームページに掲載のVE-PG3取扱説明書)

2 「ポート詳細設定」メニュー、「外部出力1(EXT1)」*の順にクリックします。

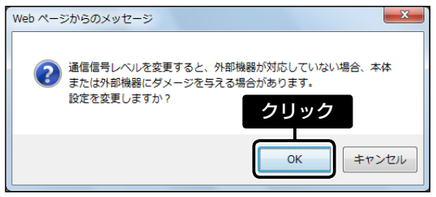
3 下記のように、[シリアル通信設定]項目*を設定します。



4 〈登録〉をクリックします。



5 表示された画面の内容を確認してから、〈OK〉をクリックします。



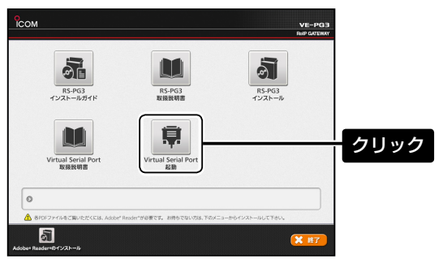
★VE-PG3の設定により、接続するポートの設定画面で表示されるシリアル通信関連の項目が、下記のように異なりますのでご注意ください。
◎「動作モード設定」画面で外部入出力モードを「分離」にした場合：「外部出力1(EXT1)」画面、「外部出力2(EXT2)」画面の[シリアル通信設定]項目
◎「動作モード設定」画面で外部入出力モードを「統合」にした場合：「外部入出力1(EXT1)」画面、「外部入出力2(EXT2)」画面の[外部出力制御設定]項目内
◎「無線機1(TRX1)」画面、「無線機2(TRX1)」画面で接続する機種を「汎用設定」にした場合：同じ設定画面の「無線機接続設定」項目内

3. Virtual Serial Portのインストールについて

1 VE-PG3に付属しているCD(UTILITY DISC)をパソコンのCDドライブに挿入します。
※管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。

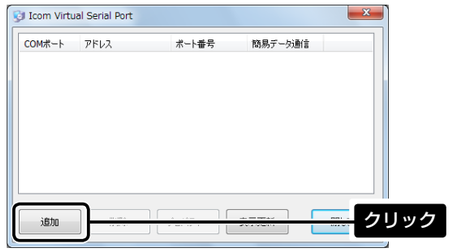
2 CDに収録されている「Menu.exe」をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、拡張子が表示されないときは、フォルダーオプションから拡張子の表示設定を変更してください。

3 メニュー画面の〈Virtual Serial Port起動〉をクリックします。



4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

5 Virtual Serial Portを起動したら、〈追加〉をクリックします。



※〈追加〉をクリックしてから、完了まで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
※Windows セキュリティや再起動の確認画面が表示された場合は、画面にしたがって操作してください。

6 上図の画面にCOMポート番号(例：COM7)が表示されたら、インストール完了です。
※COMポート番号は、ご使用になるパソコンにより異なります。

4. Virtual Serial Portの設定について

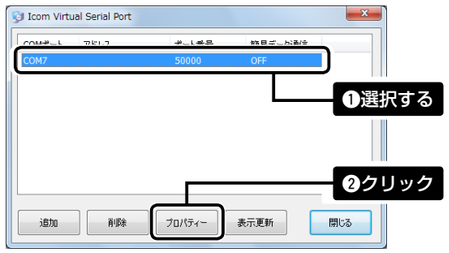
1 VE-PG3に付属しているCD(UTILITY DISC)をパソコンのCDドライブに挿入します。
※管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。

2 CDに収録されている「Menu.exe」をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、拡張子が表示されないときは、フォルダーオプションから拡張子の表示設定を変更してください。

3 メニュー画面の〈Virtual Serial Port起動〉をクリックします。

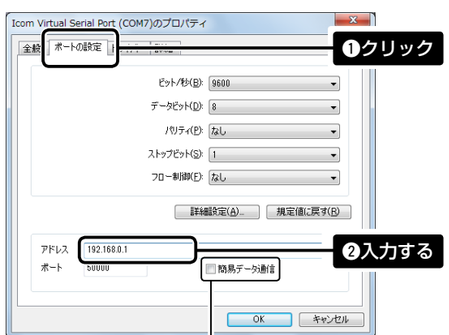
4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

5 Virtual Serial Portを起動したら、設定するCOMポート番号(例：COM7)を選択して、〈プロパティー〉をクリックします。



※設定するCOMポート番号をダブルクリックしても同様に操作できます。

6 [ポートの設定]タブをクリックして、[アドレス]欄にVE-PG3に設定されたLAN側のIPアドレス(☞表面)を入力します。

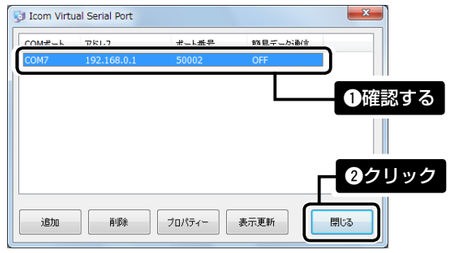


この設定項目は、チェックをはずした状態でご使用ください。
チェックを入れると、シリアル通信のデータが暗号化されず、そのまま送受信されます。

7 [ポート]欄の値をVE-PG3に設定された通信TCPポート番号(☞表面)に変更して、〈OK〉をクリックします。

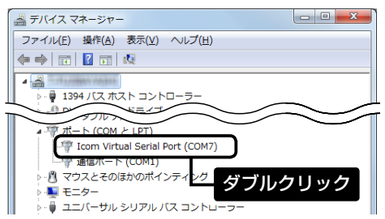
この設定項目は、シリアル通信で使用するアプリケーション側で設定しますので、この画面で設定を変更しても動作には影響しません。

8 設定内容を確認したら、〈閉じる〉をクリックします。



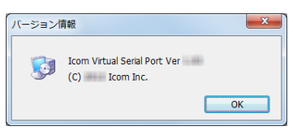
【ご参考に】

◎「デバイスマネージャー」画面からでも、上記と同様に設定できます。



◎[ポートの設定]タブの[アドレス]欄(☞手順6)には、IPアドレス以外にドメイン名も入力できます。
※ドメイン名の場合は、半角英数字255文字以内で入力します。

◎Virtual Serial Portの画面上部を右クリックして、「バージョン情報(A)...」を選択すると、「バージョン情報」画面が表示されます。



※本書は、Virtual Serial Port Ver. 1.03を使用して説明しています。

5. Virtual Serial Portのアンインストールについて

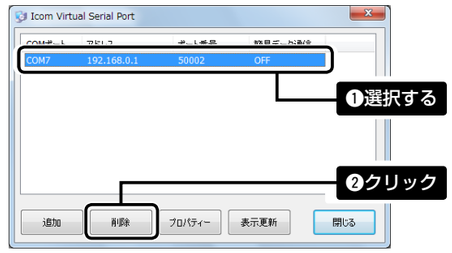
1 VE-PG3に付属しているCD(UTILITY DISC)をパソコンのCDドライブに挿入します。
※管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。

2 CDに収録されている「Menu.exe」をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、拡張子が表示されないときは、フォルダーオプションから拡張子の表示設定を変更してください。

3 メニュー画面の〈Virtual Serial Port起動〉をクリックします。

4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

5 Virtual Serial Portを起動したら、削除するCOMポート番号(例：COM7)を選択して、〈削除〉をクリックします。



※〈削除〉をクリックしてから、完了まで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
※複数のCOMポート番号を削除するときは、[Shift]キー、または[Ctrl]キーを押しながら選択します。
※ご使用になるパソコンによっては、再起動の確認画面が表示されますので、画面にしたがって操作してください。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
本書の著作権およびハードウェア、ソフトウェアに関する知的財産権は、すべてアイコム株式会社に帰属します。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7048-7J © 2012 Icom Inc.